

広報みしま

2月15日号

- 2 しずおかアダプトロードプログラムに参加 / 花壇コンクールの参加者募集
- 3 「三島流オープンガーデン」のススメ / 初めての園芸⑨ / 私も参加していますガーデンシティ
- 4 駿豆線沿線魅力めぐりウォーキング
- 5 楽寿園にお出かけください / 連載 楽寿園のいま～活用する～
- 6 きずなづくりトーク開催報告
- 8 春の火災予防運動防火パレード / 女性消防団員募集
- 9 交通事故発生状況 / 外国籍市民のための相談会
- 10 スポーツ
- 11 健康づくり / 文化のひろば
- 12 図書館 / 生涯学習
- 13 避難行動要支援者名簿を作成しています
- 14 くらしの情報
- 15 情報ワイド版
- 16 三島市犯罪^{ゼロ}の日 / 市民活動団体紹介～みしまみんなの子育てサロンふぁむ～



地域企業が参加

しずおかアダプトロードプログラム 市内7団体になりました

「しずおかアダプトロードプログラム」とは、きれいな街、きれいな道を目指して、みんなで始める道路美化システムです。新たに、今回の調印で加和太建設株式会社が加わりました。活動区域は、大社町西の県道21号線（三島裾野線）両側周辺です。

問合せ 土木課 (☎983-2636)
(写真は、左から石塚沼津土木事務所長、加和太建設㈱代表取締役社長河田さん、豊岡市長)



＊花壇コンクールの参加者募集＊

もうすぐ寒い冬が終わって、花々が目覚め、1年で最も華やかな季節を迎えます。市では「三島流オープンガーデン」として、道行く人たちや花好きの皆さんが楽しめる、花壇づくりや玄関先のハンギングバスケットなどによる装飾を推奨しています。自慢の庭の応募をお待ちしています。

対象花壇 春の花壇

応募部門 保育園の部、幼稚園の部、小学校の部、中学校の部、団体の部、個人の部（エキスパート）、個人の部（ビギナー）

応募方法 申込書は2月23日(月)～3月13日(金)まで、カラー写真は4月6日(月)までに水と緑の課(〒411-8666北田町4-47)へ提出(郵送可)

※カラー写真は花の最盛期のものとするため、締め切りは申込書の提出後となります。

現地審査・表彰式 4月中旬・5月下旬

申込書設置場所 市役所、生涯学習センター、中郷文化プラザ、北上文化プラザ、錦田公民館、坂公民館、楽寿園

応募規定 ▶フラワーポット、プランターなどはおおむね5個以上▶草花の種類は問わない▶個人、団体の部は道行く人の目にふれる場所にあるもの▶樹木の花を中心としたものは対象外▶市内の自主製作の花壇のみを対象とし、専門業者に製作、管理を委託しているものは対象外

平成26年度花壇コンクール受賞者の花壇



今回の表紙

1月26日の文化財防火デーに三嶋大社で行われた消防訓練の様子です。

火災が起こった時に迅速な初期消火を心がけることはもちろんのことですが、日ごろから火を扱うときには火元から離れず、火災予防を心がけましょう。

品格ある美しいまちづくり

「三島流オープンガーデン」のススメ



私の小さなオープンガーデン

三島流オープンガーデンは、玄関の前の小さなスペースを利用して寄せ植えの鉢を置いてみたり、ハンギングバスケットを飾ってみたり、また、庭先の片隅に小さな花壇をつくるなど、花や緑をいろいろな形で道行く人に楽しんでもらうガーデニングです。

市では、この「三島流オープンガーデン」を「ガーデンシティみしま」の取り組みの一つとして推進しています。皆さんも、気軽に楽しんでみませんか。



～花づくりを楽しむために～ 初めての園芸⑨

「玄関先を花で飾りおもてなし」

玄関先を季節ごとの花で飾り、花のおもてなしをしてはいかがでしょうか。土がなくても大丈夫。いくつかの花鉢を並べるだけで、立派なマイガーデン。基本は背が高めの花、中間の花、低めの花の鉢を用意し玄関先の空きスペースを利用して鉢を寄せて飾ります。花の色、葉の色など組み合わせ次第で素敵な玄関が演出できます。花鉢とかわいい小物を組み合わせるとおしゃれですよ。

「私も参加しています

ガーデンシティ」

11



兼子安久さん (三島建設業協力会会長)

私たちは市内にある土木建設業者を中心に構成する団体です。まちづくりや防災面などにおいて協力する中で、長年にわたり、桜川沿いにある溶岩石積み花壇や鏡池ミニ公園花壇の花の植替えを行ってきました。桜川沿いの花壇は、もともと花壇としては厳しい条件でありましたが、硬い地面を耕すところから行い、今ではすっかり街なかを彩る花壇として根付いています。昨年12月まで放送されていたドラマにもその姿が映り、美しい三島の街をPRする一助になれて大変うれしく思いました。桜川沿いは、初夏の恒例イベントになりつつある「みしま花のまちフェア」のメイン会場に近く、また三島駅から大社へ続く道沿いとあって市内外の人々の目に付く場所です。これからも皆さんの心を和ませる場所として守っていきたいと思います。